

8月19日午後にBELS 評価書作成プログラム(以下、作成PG)の改修を行いました。  
主な改修内容は以下となります。なお、当該改修内容に計算ロジックに係る内容は含まれていません。

プログラムバージョン: Ver.8.0.1

1. プレート(表示マーク様式1及び2)の物件名の改行表示の対応
2. 建物所在地の文字数制限を180まで変更
3. 評価書・プレート・ラベルの各PDFのファイル名に評価書番号を記載  
上記以外は、入力画面等の注意書きの追加になります。

1. プレート(表示マーク様式1及び2)の物件名の改行表示の対応  
プレートにおいて、物件名の改行したい位置に「##」と#を2つ連続入力すると、それ以降の文字が2段目に表示されるようになります。  
※ ##は表示されません。  
※ 物件名の部屋番号欄に入力した場合は、2段目の最後に表示されます。  
※ 当該機能は評価書には適用されません。

#### ■入力画面

必須 物件名	テスト物件##2段目
物件名の部屋番号	101

物件名の  
改行したい位置に##  
を入力

#### ■プレートの表示

テスト物件  
2段目 101  
2019年7月20日交付  
国土交通省告示に基づく第三者認証  
(評価協会テスト)

##以降の文字が  
2段目に表示  
また、部屋番号は  
2段目の最後に表示

#### ■評価書の表示

建築物の所在地	東京都新宿区神楽坂
名称	テスト物件2段目 101
建築物に関する基本的事項	

評価書には  
適用されません

